

## 会員卓話 村上則宏会員

### 『天皇制について』

令和元年 12月18日 (水)



卓話者

村上 則宏会員

天皇制について、村上則宏会員にお話いただきました。

## 委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

### 親睦委員会

松下 和雄委員長

新年家族例会よろしくお願ひします。

米山功労賞 松下会員



## 幹事報告 Secretary

幹事報告 第20回 (通算 1949回)

1. 幹事より
  - (1) 「ザ・ロータリアン」1月号が届いております。
  - (2) 米山功労者第1回感謝状が、松下会員に届いております。
2. PHD協会より、「PHDレター」が届いております。
3. 姫路南ロータリークラブより、例会変更が届いております。
4. ロータリー米山記念奨学会より、第4回米山功労者マルチプル感謝状が澤田会員に届いております。



以上回覧致しますので、宜しくお願ひ致します。今年の幹事報告は今回が最後となります。来年は、1月8日が最初の例会となります。皆様、良いお年をお迎え下さい。そして、来年も宜しくお願ひ申し上げます。

## 例会記録 2019.12.18 (水) 通算 1946回

ソング	「奉仕の理想」「四つのテスト」		
出席報告	12月 4日	会員数 43名 欠席者 5名	出席率 87.50% (修正による)
	12月18日	会員数 43名 欠席者 11名	実出席者数 27名
		(この内出席免除者 12名)	出席率 71.05%
		(この内出席免除者 12名)	

本日のゲスト 入会予定者 藤井 宏行様



鵜飼は、鵜を使ってアユなどを獲る漁法のひとつで、中国、日本などで行われていました。現在では漁業というより、ショーとして行われている場合が多い。また、ヨーロッパでは16世紀から17世紀の間、スポーツとして行われていました。鵜飼いの歴史は古く、『日本書紀』5世紀末から6世紀前半に築造されたとされる古墳に頸に紐を巻きつけ嘴には魚をくわえた形状で鵜飼の様子を表現した「鵜形埴輪」が出土しています。



永禄7年（1564年）、織田信長は長良川の鵜飼を見物し、1人に禄米10俵を当て、給与しました。元和元年（1615年）徳川家康が鵜飼を見物し、石焼きの鮎に感賞して以来、江戸城に毎年鮎を献上するのが通例となりました。

明治維新で一時衰退しましたが、明治天皇の代にしばしば沙汰があり、大膳職に上納されました。鵜飼漁で獲れる魚には傷がつかず、ウの食道で一瞬にして気絶させるために鮮度を保つことができる。このため、鵜飼鮎は献上品として殊のほか珍重されました。

その一方で、鵜飼は漁獲効率のよい漁法ではないため、現在は数えるまでにその規模を縮小している。現在の鵜飼は、客が屋形船からその様子を見て楽しむというように、漁による直接的な生計の維持というよりは、もっぱら観光事業として行われている。

【漁法】

鵜飼漁をする人を鵜匠と呼ぶ。小船を用いた一般的な鵜飼においては、1人の鵜匠が5羽から10羽程度のウを一度に操る。船の舳先で焚かれるかがり火が、照明のほかにアユを驚かせる役割を担っています。かがり火の光に驚き、動きが活発になったアユは、鱗がかがり火の光に反射することでウに捕えられます。ウののどには紐が巻かれており、ある大きさ以上のアユは完全に飲み込むことができなくなっており、鵜匠はそれを吐き出させて漁獲とします。紐の巻き加減によって漁獲するアユの大きさを決め、それより小さいアユはウの胃に入る。

【鵜飼いが行われている地方】

岐阜市（長良川） 宮内庁式部職鵜匠による鵜飼。  
愛知県犬山市（木曽川） 京都府宇治市（宇治川） 京都市（大堰川） 有田市（有田川）  
広島県三次市（馬洗川） 山口県岩国市（錦川） 愛媛県大洲市（肱川） 日田市（三隈川）

【中国の鵜飼い】

『隋書』に倭国の鵜飼いが書かれた時代（600年）には鵜飼いは中国人にとって珍しい漁法だったが、その後中国においても鵜飼い漁法が定着した。

佐野 栄作

今年最後の例会です。今日は入会予定の藤井さんに来てもらっています。みなさまよろしく御願います。  
(スポンサー坂口嘉久)

都倉 達殊

本日、新聞にて高砂市長選挙立候補正式表明をさせて頂きました。

京谷 慎平・中谷 利幸

早退させていただきます。

志方 正昭・柿木 國夫

松花をかざりましょう。

西田 光衛

又、井野病院でお世話になっております。

櫻井 宣孝・内海 薫・庄司 武  
増田 耕太郎・矢野 聡・大村 裕史  
大橋 卓司・青柳 淳・吉川 弘  
伊藤 勝之・井野 隆弘

一年間誠に世話になりました。来年も宜しく願い致します。

廣瀬 明正

今年も最後の例会となりました。皆様良い新年をお迎え下さい。本日、村上会員の卓話楽しみにしております。



◇ プログラム予定 ◇

1月 8日(水)	登市長卓話	新春幕の内弁当
1月 19日(日)	新年家族例会 ミル・アンジュ (15日分) 【親睦委員会担当】	
1月 22日(水)	卓話 佐野栄作会長	
1月 29日(水)	ゲスト卓話 地区リーダー 大内晋二様 【職業奉仕委員会担当】	

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長	大橋 卓司	幹事	青柳 淳	クラブ会報・広報・記録委員長	三枝 丈次
例会日時	毎週水曜日 12:30		例会場	高砂商工会議所会議室 (2F)	
事務局	高砂商工会議所内 〒676-0064		高砂市高砂町北本町 1104	電話	(079) 443-0500